

別記様式第8号（第12条関係）

2023年 4月 25日

広島県知事様

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 住所  | 広島市中区中町7-16 ポレスター広島3F |
| 団体名 | リトルニュートンインターナショナル幼稚舎  |
| 代表者 | 佐々木 周司                |

### 2023年度ひろしま自然保育認証制度 活動報告書

ひろしま自然保育認証制度第12条の規定により、別紙のとおり報告します。

リトルニュートンインターナショナル幼稚舎では、袋町公園やロックガーデンに3歳児～5歳児の園児が一緒に行って遊んでおります。ロックガーデンでは保育者の監視のもと安全を確保したうえで、園児たちはとても大きな岩によじ登り、春は桜の花びら、秋には松ぼっくりやどんぐりなど四季折々の自然に触れて遊んでいます。



園とロックガーデンの行き帰りは、年長・年中さんが年少さんと手を繋いで道路を歩きます。年長・年中さんはお兄ちゃんお姉ちゃんになったことに喜びを感じ、年少さんも自分もこんな風になりたいと憧れを抱きます。行き帰りの道中では近所の方たちと大きな声で挨拶を交わすなど温かく見守られています。

ロックガーデンに到着したら保育者はまず危険な物がないか周囲を細かくチェックします。そして園児たちにロックガーデンで遊ぶ際のルールを実演を交えて説明します。ルールを守ることの大切さはもちろん、どのようにして事故を未然に防ぐのかを園児が自分たちで考えて行動出来る習慣も身に付けていきます。

さて、準備が出来るといよいよロックガーデンでの遊びが始まります。3歳から5歳の異年齢の子ども達と一緒に鬼ごっこをしたり葉っぱやどんぐりなどを収穫して絆を深めていきます。ダンゴ虫やカブトムシ、セミなどの生き物に対しても興味津々です。中にはセミの抜け殻を沢山集めてコレクションしている子もいました。外の世界での新しい発見に胸をときめかせてみんな思い思いに探索しています。



都市部の中心部に位置する当園では、自然に触れる機会が減少している近年でも園児たちが外に出て自然に触れることをとても大切にしております。自然を五感で体験した園児たちは園に戻った後に想像力・発想力を思う存分発揮して、描画や工作物などで楽しく表現しています。葉っぱや木の実などを園に持ち帰りお友達と拾った木の実を見せ合ったり数を数えたりして楽しんでいます。



年長さんは集めた葉っぱや花などを紙に貼って英語で名前や色などの説明を書いたり、絵日記などで言葉にして表現したりします。

このようにリトルニュートンインターナショナル幼稚舎では、子ども達がロックガーデンなどの屋外で体を思いっきり使って走り回ったり、動植物への興味を引き立てる活動を多く行っています。そして、単に新しいものを発見するだけでなく、どうしてセミには抜け殻があるんだろうなど、不思議に思うことを自分達で考えて想像力を磨いています。リトルニュートンの子ども達は外の世界からたくさんの刺激を受けて考える力を見につけ、すくすくと日々成長しています。